榛原地区秋季大会 柔道の部

1 日 時 平成30年10月6日(土)

8:00

開場

8:30~ 8:50 監督・審判打合せ

9:00~ 9:15 開会式

9:20~12:00 男女団体戦および男女個人戦

12:20~ 閉会式 (閉会后、時間があれば合同稽古を行う)

【開会式】 司会(吉田)

- 1 開会宣言(榛原)
- 2 会場校長あいさつ
- 3 競技上の注意(審判長)
- 4 会場使用上の注意(本川根)
- 5 連絡事項(榛原)

【閉会式】 司会(吉田)

- 1 成績発表(榛原)
- 2 表彰
- 3 講評
- 4 連絡事項(本川根)
- 5 閉会宣言(榛原)

2 会場 吉田町立吉田中学校体育館(武道場)

3 参加校 吉田中学校 相良中学校 榛原中学校 本川根中学校

※ オープン参加を認める

4 団体戦について

(1) チーム編成

- ① 監督 教職員又は外部コーチ1名
- ② 選手数 男子は3名以上5名以内で1チーム(補員2名)
女子は2名以上3名以内で1チーム(補員2名)

(2) 競技方法

- ① 参加チームの総当たり(リーグ)戦を行い、順位を決定する。
- ② 選手配列は、体重の重い者を大将とする体重順とし、試合ごとの選手入れ替えを認める。また、一度度退いた選手も再度出場できる。
- ③ 男子は5人、女子は3人に満たないチームの選手配列は、軽い階級を除いた体重順とする。

5 団体戦申し合わせ事項

(1) 優勢基準

- ① 団体戦の判定は、「技あり」または「指導×2」以上とする。
- ② チームの勝敗は、勝者が多いチームを勝ちとする。なお、勝者数が同じ場合は「一本勝ち」の多いチームを勝ちとする。一本勝ちも同じ場合には「優勢勝ち」の多いチームを勝ちとする。
勝者数、勝ち内容とも同じ場合には、選手1名による代表戦を行う。

(2) 試合時間

試合時間は、3分間とする。代表戦も3分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを行う。

(3) ルールについて

- ① 試合は、**国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)**・国内における「少年大会特別規定」並びに審判監督会議の申し合わせ事項による(新ルールに則っての実施)
- ② 団体戦・個人戦の優勢勝ちの判定は、「技あり」または「指導×2」以上とする。個人戦または団体戦における代表戦において、技による得点がなく「指導」の差が1以下の場合には「ゴールデンスコア」方式を行う。(詳細は「3 勝敗、順位の決定」を参照)。
- ③ 反則事項は厳密に処置する。特に国際審判規定への移行に伴い、予め確認しておくこと。
- ④ その他審判の詳細については監督会議で話し合うが、審判の協議で決定する。

(4) 服装について

- ① 有段者は、黒帯を使用すること。
- ② 柔道着にゼッケンを縫いつけて出場する（1年生のゼッケンが間に合わない場合は可とする）。
- ③ 柔道着の袖・丈・ゼッケンは試合基準に合致していること。
事情により、上記規定に服装等が合致しない場合は、審判・監督会で協議の上対応を決める。

6 男女個人戦について

(1) 競技方法

- ① 男子個人は学年別とし、体重を問わない無差別で行う。女子個人は体重・学年を問わない。組み合わせについては、参加人数によって対戦形式（トーナメント・リーグ）を決定する。
- ② **試合時間は2分**。2分間で勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを行う。

(2) その他

女子のTシャツについては、白色・無地のもので、半袖・襟なしであること。その他、細部については男子団体戦に準ずる。

7 競技場について

男子団体戦試合および男女個人戦とも、1会場1試合場（2審制）にて行う。

8 その他

- (1) 審判については、各校顧問または外部指導者に依頼する。
- (2) 生徒・顧問とも、靴等を入れるビニール袋を持参すること。（弁当は適宜）
- (3) 団体戦に出場する学校は、オーダー表を当日持参すること。
- (4) 閉会式後、時間があれば合同稽古を行う。